

第7回 今治市PTA連合会 広報紙コンクール結果のお知らせ

平成二十四年二月二十五日(土)、今治市桜井公民館にて、第七回今治市PTA連合会広報紙コンクールを開催いたしました。今年度は、中学校十三校から応募がありました。各校からの採点、特別審査員の採点、市PTA連合会広報紙コンクール本部役員との採点を総合的に審査した結果、左記のとおりとなりました。

各賞を受賞された学校の皆様、おめでとうございます。また、最優秀賞、優秀賞の六校の作品は、県PTAのコンクールに応募させていただきます。表彰は、今年五月の市PTA連合会総会に行います。

受賞校の皆様おめでとうございます!

◆最優秀賞 小学校の部 今治小学校	◆優秀賞 小学校の部 富田小学校 波止浜小学校	◆特別審査員賞 美須賀小学校 今治市PTA連合会長賞 近見小学校 ミニコミ賞 西小中学校 大島中学校
◆中学校の部 日吉中学校	◆中学校の部 立花中学校 美須賀中学校	

※今治市PTA連合会のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。
以下に、特別審査員の方々のご講評を掲載させていただきますので、今後の広報紙作りの参考にしていただければ幸いです。

広報紙コンクール 特別審査員 講評

愛媛新聞社今治支社編集部長 鈴木 孝裕

全体的にレベルがあがっており、出来栄に差はあるものの、小学校は採点が揃ってきた。広報紙でもお伝えしたが、PTA広報紙の役割を今一度考えていただきたい。単なる学校新聞では不十分、でもまったく無しもいけない。PTAとは何か考えて紙面づくりをしていただきたい。それから引き算の美学を考えていた方がいい。紙面に詰め込みすぎると活字に圧迫され、逆効果の場合もある。

【以下、主なコメントを紹介いたします。】

- (白吉中) 派手さはないが読みやすい。余白のバランスがよいと思う。特集講演会の記事掲載など費用対効果が高いように思う。写真もよく。
- (立花中) 見開きのレイアウトは安心感がある。表紙と最終面は引き算の美学から言えば少し詰め込みすぎかと思う。和衷協同のタイトル効果が薄れているような感じ。
- (美須賀中) 統廃合問題に向き合い、PTAとして情報発信に取組んでいる。表紙に少し詰め込みすぎの感がある。
- (その他、中学校) 広報部のアンケートはタイムリーであり、調査結果の分析は読みごたえがあった。3年生お楽しみ会はおもしろかった。全体的な印象が薄い。メリハリをつけられなかったのではないかと感じる。
- (素朴な作りでは好感も出ている。)
- (今治小) 詰め込みすぎず、余白が効いていて読みやすかった。合併役員を取り上げ、PTAとして地域問題に取り組んでいる。中の写真の扱いをもっと大胆にしてもよかったのではないかと。
- (富田小) 最終面の子どもたちのために、小粒の印象があるがよくなってきている。全体的に少し詰め込みすぎている感じがする。
- (波止浜小) 防災を考えるは見聞きになっていて興味深く読める。フロント面に持ってきてよかったのではないかと。
- (その他、小学校) 合併統廃合で地図が読みにくいが、下のページでフォローしている。読ませ方のアプローチは改善の余地があるのでは。
- (先生紹介に動物のイラストを組み合わせておりおもしろい。フロント面が3段になつ

おり、縦3段の見出しをつけられアクセントになる。
A3を四折折にしており、フロント面を折り込めば電車でも読める。詰め込みすぎではないがレイアウトにも工夫があらればよかった。
・やっこ校長が入ったと思う。手書きの文字もあり読みが持てる。
・見出しを工夫すればもっとよくなる。

元今治市PTA連合会副会長 藤村 邦子

何年か振りに広報紙の審査をさせていただきます。どの学校も読みごたえがあり楽しかった。統廃合の問題はそれぞれの切り口で取り上げていた。今治市の広報紙は、レベルが高く、また学校ごとに伝統が守り続けられている。

記事は、切り口や視点でだいぶ変わる。統廃合でも、保護者地域、教委などでもかなり違う内容になる。予算が気になる。費用対効果を再度考えながら、満足いく広報紙を作っていたらいい。

業者に発注するのであれば、それなりの効果を見たいところである。子どもの記事だけでは少し寂しいので、地域との連携やつながりを考え、皆に見てもらえるような内容で検討してみてもどうか。

【以下、主なコメントを紹介いたします。】

- (納期関係とは思うが、第2号までPTA各部署の紹介をしているが、できれば第1号の方がよかったのでは。)
- (ホケケ通信はわかりやすくてよかった。)
- (先生紹介は、1学期にでももう一回保護者は有難いと思う。大人数であればレイアウトに苦勞するでし、アンケートを取り入れて、防災特集は、アンケートを記入して、そのほかのとして、見出しのサイズを変えたら印象が違ってくると思う。)
- (学年を入れるのもよいと思う。)

四国又回ワック PTA研究大会

県PTA大会に参加して 小田 光枝

平成二十三年十一月二十七日(日)丸亀市綾歌総合文化会館アレックスにて、「子どもの声を聴こう！あつたかい愛情で育む子育て」のテーマのもと四国ブロックPTA研究大会香川大会が開催されました。開会行事の後、アトラクションとして、丸亀市内中学校生徒による京極発幸舞の舞がありました。その後、前綾歌町立綾上中学校校長竹下和男氏による「子どもたちを台所に立たせよう！今と未来のために」の基調講演がありました。子どもだけで作る「弁当の日」の提案者である竹下氏の活動記録を上映しながら講演は、とても興味深く、「弁当の日」の教育効果が、現実証されていきました。現在「弁当の日」は、全国四十五都道府県七百校に広がっています。



平成二十三年十月二十九日(土)に、ひめぎんホールにおいて第五十七回愛媛県PTA大会が開催されました。講演では、宮本延春先生が「オール1の落ちこぼれ、教師になる」という演題で自身の体験された幼い頃のこと、いじめの体験、苦労したこと、努力したことなどをユーモアをまじえながら熱く語ってくださいました。子育て中の親として、ついつい子どもに「勉強したん？」「勉強しなさい！」と言っている日頃の自分の姿と、子どもに対してのかわり方など、あらためて考えさせてもらった機会になりました。

今年は、全国PTA大会(広島)県PTA大会、四国PTA大会と参加させていただき、いろいろの体験ができました。この体験を生かしていきけるようにPTAの一員として、これからもPTA活動を頑張っていきたいと思っています。

平成23年度 今治市PTA連合会 広報部員

- 副会長(広報広聴部長) 丹下 健次 清水小
- 副会長(広報広聴部) 片上 昌代 日吉中
- 教員理事(広報広聴部) 桑原 均 立花中
- 専門部理事(広報広聴部) 河上 貴之 今治小
- 専門部理事(広報広聴部) 八木 明人 美須賀小
- 専門部理事(広報広聴部) 小澤 宣弘 常盤小
- 専門部理事(広報広聴部) 安井 実 波方小
- 専門部理事(広報広聴部) 西森 栄喜 鳥生小
- 専門部理事(広報広聴部) 藤田 裕樹 桜井小
- 専門部理事(広報広聴部長) 山本 健介 下朝小
- 専門部理事(広報広聴部長) 矢野 真二 九和小
- 専門部理事(広報広聴部) 玉井 公和 関前中
- 専門部理事(広報広聴部) 亀井 徳則 伯方小

広報研修会

「伝える」 「伝える」の違い
「伝える」 「伝える」の違い

広報研修会(1区) 広報研修会(2区) 広報研修会(3区)

平成二十三年十月二十二日(土)、愛媛新聞社編集部 鈴木孝裕様、渡部竜太郎様、白川亜子様を講師にお迎えし、グリーンピア玉川にて、十九校の参加により一・二区広報研修会が開催されました。

講義の内容は、①「写真の撮り方(人物写真を中心)」 ②「レイアウトのコツ」 ③「文章論」等の講話をしていただきました。

今年から市PTA連合会広報広聴部に所属することになりました。鳥生小の笑顔が素敵なお父さん」と言われた父親西森栄喜です。十月十五日(土)に丹下部長と行く。ぶらり、伯方島探検ツアー。平成二十三年度今治市PTA連合会 広報研修会(三区)に参加してきました。

伯方公民館にて午後一時半より開始、参加人数十四名でした。講師に愛媛新聞社今治支社伯方支局長の江頭謙様、今治支社岩田太様をお招きし、広報紙の作り方について学びました。

①「伝える」とはどのようなことか。相手に伝えるには、まず、自分が理解内容をしっかり理解

① Know-how を学ぼう。「読ませる工夫を」
② 写真を撮ろう。「もう一歩前に」

③「伝える」とはどのようなことか。相手に伝えるには、まず、自分が理解内容をしっかり理解

③ 広報紙を作ろう。「レイアウトにメリハリを」
④ 講評を聞いてみよう。

今年から市PTA連合会広報広聴部に所属することになりました。鳥生小の笑顔が素敵なお父さん」と言われた父親西森栄喜です。十月十五日(土)に丹下部長と行く。ぶらり、伯方島探検ツアー。平成二十三年度今治市PTA連合会 広報研修会(三区)に参加してきました。

伯方公民館にて午後一時半より開始、参加人数十四名でした。講師に愛媛新聞社今治支社伯方支局長の江頭謙様、今治支社岩田太様をお招きし、広報紙の作り方について学びました。

①「伝える」とはどのようなことか。相手に伝えるには、まず、自分が理解内容をしっかり理解



平成二十四年三月十日(土)十三時より波方公民館にて、今治市PTA連合会研修会が開催されました。

今治市PTA連合会長 田中健司の挨拶に続き、宇宙アサガオ観察日記の表彰を行いました。これは昨年四月に宇宙研修会を行い「NAOKOアサガオ2世」の貴重な種二百粒をいただき、参加者から、その種の観察日記を

輝くひびき

第12号

平成24年3月15日発行 今治市PTA連合会 http://www.imabarity-pta.jp

平成23年度 今治市PTA連合会研修会が開かれる

平成二十四年三月十日(土)十三時より波方公民館にて、今治市PTA連合会研修会が開催されました。

今回の研修会には「子どもたちの未来を考える父母の会IN東温」の代表者 角田智恵さんをお迎えし、お話をいただきました。

最後に、会長会を行い来年度に向けて役員推薦委員の選任、球技大会についてなどの協議がおこなわれ、PTA研修会は閉会となりました。



あなたのPTA学校 自慢・特色



今治小 少人数ですが、児童、先生、保護者、地域の人との連携がとれていて、きめ細やかでアットホームな雰囲気です。全体的に協力体制が整ったPTAです。



地域の方と盆踊り大会のやぐら組み

亀岡小 本校は地域とのつながりが強く、色々な行事に参加している。特に運動会は、町民運動会と合同で行っているため、保育所から老人までが参加することで、楽しく、にぎやかである。生徒数は減っているが、このような学校は長く残していきたい。力を集結しないという行事もできません。

宮窪小 地元で行われている水軍レースにPTAとしてチームを作り、参加しています。実力は：、ご想像にお任せします。

伯方小 統合して歴史は浅いですが、教職員、保護者が一緒に仲良く活動しています。

上浦小 大三島の自然を満喫する、思い出作り、親子のふれあい等を目的に8〜43kmの島内歩行大会を行っている。

大三島小 平成十六年に2つの小学校が統合し、とても広い校区になりました。地域も保護者も学校に協力的で、毎年十月に実施している校内奉仕作業には多くの人が参加し、協力して学校の環境美化を行っています。

岡村小 少人数ということでも何事にも和気あいあいとしたムードで取り組める。協力的な雰囲気

美須賀小 みんなで積極参加。



美須賀小PTA会長

日吉小 日吉小PTAは、非常にまとまりもよく、協力的で、秋には「のみの市」、冬には「雪体験活動」などを行っています。

別宮小 「二世帯一係制」で、各家庭が年間最低1回はPTA行事の係を担当し、PTA活動に対する会員の意識向上を図っている。

常盤小 本校は「笑顔であいさつ！」をスローガンに活動しています。笑顔であいさつすることにより、子どもたちに安心感を与え、また、子どもたちも笑顔であいさつすることにより、友達の輪が広がっています。

近見小 「子どもたちのために」をモットーにしており、参観日、餅つき大会などの行事への参加者が大変多いPTAです。

立花小 立花小PTAは、年間を通してバザー四回、古紙回収四回、毎水曜日は安全パトロール。

気があり、行事にも積極的に参加し、場合によっては保育園児や高校生も参加してくれる。

美須賀中 美須賀中学校は、今治市街地の中心に位置し、また今治城を背景に大変ロケーションには恵まれた歴史ある中学校です。

日吉中 部活動にも、PTAの力は絶大でおしみなく全面協力をしている。地区行事にも積極的に参加をしている。



日吉中学校卓球部一同

近見中 山の中という環境で、自然に囲まれた丘の上の学校。

南中 非常に仲が良く、市P連の大会等においても役員・会員が協力して全力でぶつかっていている。またPTA広報紙も毎年さまざまな工夫をして読みやすいものになっている。

桜井中 文化祭では、郷土芸能の獅子舞を取り入れ、鯛飯を販売したり、校区内親子スポーツ大会を開催する等、地域の方との交流を大切にしています。

鳥生小 鳥生小のおやじの集まりの会を「はすっこクラブ」といいます。夏祭りの模擬店キャンプ、PTA行事でおやじの底力を発揮しています。

城東小 校区の真ん中を蒼社川が流れており、その豊かな自然を生かして、立干網漁をPTA・学校が中心となって、また、公民館の協力も得て行っています。

桜井小 巨大な入場門（6m×9m）を運動会前日、半日をかけておやじの底力で毎年作成しています。子供たちも、入場門を背に誇らしげに競技を行っています。最後に、六年生で集合写真「ハイ・チーズ！」



桜井小学校運動会パネルの前にて

国分小 市P球技大会では、ソフトバレー・ソフトボールともに、優秀校に輝きました。熱く燃える心、これが国分のモットーです。

日高小 日高小のPTAは日高の児童の明るく笑顔のために日々頑張っています。

立花中 文化祭バザーでのPTAとFB会（OB）の作る「うどん」と広報紙とチームワークは愛媛県一です。今年はバレーもソフトも優秀校でした。



立花中文化祭バザー

西中 和気藹々をモットーに、和やかな雰囲気の中、楽しく活動に取り組んでいます。今年度は、お父さんが積極的に各種活動に参加してくださるなど、協力体制が整い、とても心強いです。

北郷中 何事も楽しくなければ長続きしませんから、少しでも明るく、話しやすい環境を作る様に心掛けて活動しています。



北郷中PTA副会長

富田小 全面芝生化された運動場。愛称「富田えがおランド」。地域の皆様の絶大な支援により、児童にとってより安全・安心・快適な環境が整えられました。

清水小 柔らかく雰囲気の良い、さつと始まり、さつと終わる、爽やかな清水小PTA。「この一瞬を大切に楽しもう」をモットーに活動しています。



一瞬を大切に楽しむ子どもたち（清水小）

乃万小 とてもアットホームな感じで、みんながイベント等に積極的に参加していただいて、とても協力的である。

波止浜 自動車教習所での交通安全教室、校区の危険旗交換、公民館と共催の親子ふれあい活動、親子で星を見る会などPTA活動が活発である。

上朝小 子どもも保護者もみんな仲良しで、学校やPTAの活動にみんなが気持ち良く参加・協力している。

朝倉中 校区に流れる頓田川岸の草刈りを行っています。今年度も延べ一三九名の会員が参加してくれました。

玉川中 玉川中PTAは役員を中心に、会員のみなさんと、また教職員のみなさんと、手をとり合いながら、PTA活動をすすめています。

大西中 開校の時期から五十年近く、総体前の炊き出しと年間四回の廃品回収を継続して行っている。

菊間中 生徒・教員・保護者がみんな協力し合ってやろうとする一体感。

吉海中 吉海小・中PTAはとても仲がよいです。バレーボール大会や奉仕活動等の行事をいつも連携して楽しく参加しています。十月中旬には、小・中PTA合同の研修旅行で姫路城へ行きました。

宮窪中 生徒数が少ないため、あらゆる場面でPTAの協力が不可欠である。このような状況に於いて、全会員をあげて十分な協力をいただいている。こうした中で、学校・保護者・子どもとの関係が大変密である。

伯方中 PTA会長を中心に子ども達のために何をすればよいかを考え、すぐに行動することができます。保護者同士や教職員との親睦を深める活動を行っています。

下朝小 運動会の演技種目として、親子体操が三十九年間続いている。PTA会員の有志のボランティアで、夏休みのプール開放が行われている。

鴨部小 地域が一体となった活動です。運動会は地域の方々が色々な御世話をして下さったり、獅子舞の御指導をして下さったりします。何よりも、子どもたちを分けへだてなく見守って下さいます。小さな小学校ですが、みんな笑顔でいっぱいです。

九和小 音楽や美術などの芸術体験を生かし、豊かな情操と感性を育てようとしている。十月三十一日「歌いつこう日本の歌」事業十一月四日「本物の芸術表現体験プロジェクト」

波方小 本部役員は全員男性で会長を中心に組織がよくまとまり「親子ふれあい夕涼み会」をはじめ各専門部が地域の特色を生かした行事を企画し、充実したPTA活動を推進しています。

大西小 「人と人とのつながりを大切に」を目標に、子どもと保護者、学校と保護者の交流機会を多くつくっています。

菊間小 菊間小学校正門近くには、愛風園があります。大きく立派なこの庭園を、PTAでは毎年剪定等の奉仕作業で守り続けています。

上浦中 会員一人一人が本校PTAの一員であるという意識が高いため、PTA総会、参観等への出席率が非常に高い。

大三島中 PTAとして規模は小さいが、団結力は強く学校への協力は全員参加し支えているという意識を持った活動ができている。

関前中 中学総体の前日に部活動参観日を実施し、壮行会には保護者も参加している。壮行会後には、保護者がつくった力うどん、生徒の英気を養っている。

